

連立方程式の活用 (3)

【1】2つの整数がある。大きい数の3倍と小さい数の和は6になる。また、大きい数から小さい数の2倍を引いた差は23になる。大きい数と小さい数をそれぞれ求めなさい。

答え

【2】ある店で筆箱とノートをつずつ買った。定価の合計は750円だったが、その店では筆箱は3割引、ノートは2割引で売っていたので、代金の合計は540円だった。筆箱とノートの定価をそれぞれ求めなさい。

答え